

簡単1分！胃がんセルフチェックシート

胃がんは早期の段階で発見できれば高い確率で治すことができます。しかし、胃がんの初期段階においては、自覚症状がほとんどないと言われています。痛みもなく、気づかないのが初期の段階です。したがって、疑わしい症状が現れた場合は早く検査を受けることが大切です。

番号	重要項目	チェック
1	現在ピロリ菌に感染している、 または過去5年以内に除菌したことがある	<input type="checkbox"/>
2	胃潰瘍・十二指腸潰瘍になっている、またはなったことがある	<input type="checkbox"/>
3	慢性胃炎と診断された、または診断されたことがある	<input type="checkbox"/>
番号	基本項目	チェック
1	運動不足である	<input type="checkbox"/>
2	塩分の多い物をよく食べる	<input type="checkbox"/>
3	肥満である	<input type="checkbox"/>
4	タバコを吸う習慣がある	<input type="checkbox"/>
5	野菜や果物をあまり食べない	<input type="checkbox"/>
6	ファーストフードや炒め物などの脂っこい物をよく食べる	<input type="checkbox"/>
7	ご家族に胃がんになられた方がいる	<input type="checkbox"/>
8	お酒をよく飲む	<input type="checkbox"/>
9	貧血や立ちくらみがする	<input type="checkbox"/>
10	空腹時に胃が痛くなる	<input type="checkbox"/>

あなたの胃がん危険度

■基本項目のチェックが0～6個 胃がん危険度「低」

胃がんの可能性は低いです。胃がんの早期発見ができるよう、定期的に検査を受けるようにしましょう。

■基本項目のチェックが7個以上 胃がん危険度「中」

胃がんの可能性ががあります。胃がんの確認は様々な検査で行えますが、当院では安価で簡単に実施できる内視鏡検査を推奨しております。

■重要項目のチェックが1個でもついたら 胃がん危険度「高」

胃がんの疑いが大きいです。早急に内視鏡検査の実施することをお勧めします。